

3D Nexus in TOKYO 2026

院内IOSと歯科用3Dプリンターの潮流



秋葉原 富士ソフト 6F



Timetable			アキバホール	セミナールーム1
1st	session	10:10 > 10:50	草間 幸夫 先生	中島 航輝 先生
2nd	session	11:00 > 11:40	月星 陽介 先生	長尾 龍典 先生
3rd	session	11:50 > 12:30	佐藤 年彦 先生	伊藤 貴彦 先生
4th	session	13:30 > 14:10	中村 修啓 先生	森 朋智 先生
5th	session	14:20 > 15:00	藤崎 晋也 先生	松崎 祐也 先生
6th	session	15:10 > 15:50	柏木宏介 先生・三木 仁志 先生	竜 正大 先生
7th	session	16:00 > 16:40	北道 敏行 先生	前畑 香 先生

販売名:スプリントレイ プロ2 3Dプリンタ 一般的名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号:13B1X00005000267(一般) 製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9
販売名:スプリントレイ ナノキュア 一般的名称:歯科技工用重合装置 届出番号:13B1X00005000266(一般) 製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9
販売名:スプリントレイ マイダス 3D プリンタ 一般的名称:歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 届出番号:13B1X00005000270(一般) 製造販売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9

お申込み

ヨシダのホームページより
お申込みください。

<https://www.yoshida-dental.co.jp>

ヨシダ

スマホからは
QRで簡単アクセス


ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

セミナー内容に
ついての
お問い合わせ

画像統括部 デジタルファブリケーション部
TEL.03-3845-2925 平日 10:00-17:30

G-PLUS会員登録や
セミナー受講方法の
お問い合わせ

g-plus@yoshida-dental.co.jp

※メールでの受付・回答のみとさせていただきます。
※お問合せは順次対応させていただきますが、状況により回答まで
お時間をいただくことがございます。予めご了承ください。

3D Nexus in TOKYO 2026

院内IOSと歯科用3Dプリンターの潮流

開催日時

2026.9/13 sun
10:00 > 17:00

会場

富士ソフトアキバプラザ 6F
アキバホール・セミナールーム1
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3

定員

300名

受講料

5,500円(税込・昼食付)
内訳:受講料5,000円(税別)+ 消費税500円 10%対象

特設ページ



AKIBA PLAZA

TOKYO AKIHABARA

3D Nexus

講師の紹介は中面をご覧ください。

3D Nexus in TOKYO 2026

院内IOSと歯科用3Dプリンターの潮流

Overview

第一線で活躍する歯科医師・歯科技工士・大学教授による講師15名が登場し、全14講演をお届けします。

様々なIOSによる光学印象からSprintRayによるプリンティングまで、実際の臨床現場でどのように活用され、成果を上げているのか。

作業効率化・チェアタイム短縮・収益向上といった幅広いテーマを、多彩な視点からご紹介します。

デジタル歯科の最前線を体感できる貴重な機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

アキバホール

1st session

10:10 > 10:50

西新宿歯科クリニック 院長

草間 幸夫 先生

3Dプリントが拓く補綴の未来

高強度ハイブリッドセラミックを用いた3Dプリントクラウンは、歯科医院における即日修復の選択肢として注目されています。

本講演では、その材料学的背景と応用症例さらに次世代装置MIDASとの統合的ワークフローについて展望いたします。

Dr. Yukio Kusama



2nd session

11:00 > 11:40

月星歯科 副院長

月星 陽介 先生

Digitally Driven Dentistry ～3Dプリンターで加速する歯科診療～

デジタル技術は診断から治療までの一貫性を高め、歯科臨床の予知性を向上させる。本講演ではSprintRay 3Dプリンターを活用したガイドサージェリーを中心に、デジタルワークフローがもたらす臨床的価値を実症例とともに紹介する。

Dr. Yosuke Tsukiboshi



3rd session

11:50 > 12:30

渋谷マロン歯科Tokyo 院長

佐藤 年彦 先生

「抜歯即時埋入のその先へ」

～3Dプリンターを活用した即時修復ワークフロー～

本講演では、SprintRayを活用した抜歯即時埋入および即時印象について紹介する。最終補綴を見据えた理想的な軟組織マネジメントを実現するための、デジタル即時修復ワークフローの現状とその実際について解説する。

Dr. Toshihiko Sato



4th session

13:30 > 14:10

株式会社NOVA DENTAL LABORATORY
代表取締役社長

中村 修啓 先生

NC加工からAM技術へ ～進化で真価～

歯科医療でCAD/CAM、口腔内スキャナー、3Dプリンターが普及し、保険適用も拡大。産業界はNC加工からAM技術・DXからAXへ移行中。当ラボの黎明期からのデジタル化事例（模型、サージカルガイド、スプリント、義歯等）を紹介し、今後の技術革新と歯科技工士の役割を考察する。

Dr. Nobuhiro Nakamura



5th session

14:20 > 15:00

ふじさき歯科 院長

藤崎 晋也 先生

歯科用3Dプリンターの現在と未来

3Dプリンターは食・住宅・医療など多分野で実用化が進み、歯科領域でも急速に普及しつつある。本発表では、SprintRay Pro2を自院に導入し、ミリング補綴と製作時間・費用・適合精度を比較検討した結果を報告するとともに、補綴・外科・矯正など歯科3Dプリントの幅広い臨床応用を概説する。

Dr. Shinya Fujisaki



6th session

15:10 > 15:50

大阪歯科大学 有歯補綴咬合学講座教授

柏木 宏介 先生

はばら歯科クリニック 院長

三木 仁志 先生

3Dプリント補綴の基礎と臨床の現在地

～材料特性とMI審美修復への展開～

積層造形レジンと機械的性質、摩耗挙動、接着性および造形角度の影響を、CAD/CAM冠用レジン材料およびPMMAディスク材料との比較から整理する。3Dプリントサージカルガイドを用いたMI審美修復症例を供覧し、材料特性を踏まえた症例選択と術式设计を考察する。基礎研究を臨床判断につなげる視点を提示する。

Dr. Kosuke Kashiwagi



Dr. Hitoshi Miki



7th session

16:00 > 16:40

日本臨床歯科CAD/CAM学会 会長

北道 敏行 先生

3Dプリンティングの臨床応用と 口腔内スキャナーとの統合ワークフロー

～3Dプリンターを活用した次世代歯科医療～

口腔内スキャナーと歯科用3Dプリンター（SprintRay Pro2）を活用した即日補綴の臨床例を紹介。クラウン・暫間補綴・ナイトガード等のチェアサイド製作から、材料選定・接着操作・院内導入の課題まで、デジタルワークフローの実現性を考察する。

Dr. Toshiyuki Kitamichi



セミナールーム1

1st session

10:10 > 10:50

医療法人社団 世航会 院長

中島 航輝 先生

デジタルデータを治療価値へ変える

口腔内スキャナーの普及により、歯科診療におけるデジタルワークフローは大きく進化している。本講演では、IOSメーカーを問わず活用可能なオープンシステムによる診療フローを紹介し、模型・ガイド・プロビから時短ツールDuoKitを活用した効率的製作まで、デジタルデータがもたらす新たな臨床価値と可能性について解説する。

Dr. Koki Nakajima



2nd session

11:00 > 11:40

なお歯科クリニック 院長

長尾 龍典 先生

Design Thinking in Digital Dentistry

～Pro2 vs MIDAS、設計思想という視点～

機器は効率化のためにあるのではない。設計思想を変えるためにある。Pro2は「検証する機械」、MIDASは「完成させる機械」—この本質的差異を実症例で解剖する。補綴・矯正・インプラントを横断し、「どちらを選ぶか」ではなく「なぜそちらなのか」を問う。答えはスペックではなく、あなたのクリニックの設計思想の中にある。

Dr. Tatsunori Nagao



3rd session

11:50 > 12:30

桜台デンタルクリニック 院長

伊藤 貴彦 先生

口腔内スキャナー×3Dプリンターを活用した 院内ナイトガード製作

口腔内スキャナーによるデジタル印象採得を起点に、CAD設計からSprintRay(3Dプリンター)での出力までを一貫したデジタルワークフローでナイトガードを製作し、工程簡略化と再現性向上を症例とともに提示する。

Dr. Takahiko Ito



4th session

13:30 > 14:10

有限会社ファイン 副社長

森 朋智 先生

インプラント臨床の次の一手！ 新素材『OnX Tough 2』で使い分ける、高精度3Dプリントの世界

本講演では、3Dプリンター用新素材「OnX Tough 2」をインプラント症例へ応用した臨床実感を供覧する。本材はレジンセメントとの接着性能を有し、従来の切削加工機では困難だった微細な表面形態を精緻に再現可能である。さらに、高い機械的物性により中期的な口腔内安定性を獲得した、次世代の臨床像を解説する。

Dr. Tomonori Mori



5th session

14:20 > 15:00

目黒リリー歯科・矯正歯科 院長

松崎 祐也 先生

iTeroから始まるSprintRay活用

～3Dプリンターによる治療精度の向上～

近年、矯正歯科におけるデジタル化が進み、口腔内スキャナーや3Dプリンターを活用した診療が広がっています。本講演では、iTeroデータを活用した診断用模型や矯正装置製作の実践的ワークフローと、デジタル技術がもたらす矯正診療の可能性についてご紹介します。

Dr. Yuya Matsuzaki



6th session

15:10 > 15:50

東京歯科大学
老年歯科補綴講座 准教授

竜 正大 先生

保険導入後の3Dプリントデンチャーの臨床応用

3Dプリントデンチャーが「3次元プリント有床義歯」として保険導入され9か月が経過し、この6月の診療報酬改定で適応・算定法も変化してきている。本講演では、保険導入後の3Dプリントデンチャーの臨床応用を概説し、現時点では未収載材料であるSprintRay社のAPEXについても紹介する。

Dr. Masahiro Ryu



7th session

16:00 > 16:40

ナカエ歯科 院長

前畑 香 先生

SprintRayで実現する 院内完結型3Dプリント有床義歯の臨床応用

歯科医師である演者が製作する院内完結型3次元プリント有床義歯（IOS及びCBCTを用いたスキャン・エグゾキヤドを用いたプリント有床義歯設計・SprintRayを用いたプリント有床義歯製作）の利点を、従来法全部床義歯の違いと共に解説し、難症例無歯顎高齢者の全部床義歯治療への応用を提案したい。

Dr. Kaori Maehata

